

VI B / L 番号の入力仕様の見直し

平成27年1月15日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

1. B/L番号の入力仕様（35桁化）の見直し（案）

現 状

B/L番号は最大桁数35桁であるが、システムにより入力値を20桁とする制限を設けている。



次 期

B/L番号について20桁制限を廃止し、最大35桁まで入力可能とする。

B/L番号の35桁入力が可能となる業務は以下のとおり。

項番	業務コード	業務名称	項番	業務コード	業務名称
1	CHJ	貨物情報仕分け	13	SCR	簡易貨物情報登録
2	CHU	貨物取扱登録（仕合せ）	14	SOT	保税運送申告（承認）変更
3	SHS	貨物取扱登録（改装・仕分け）	15	AHR	出港前報告（ハウスB/L）
4	CPC	不開港出入許可申請	16	AMR	出港前報告
5	BIX	システム外搬入確認取消	17	CHR	出港前報告訂正（ハウスB/L）
6	BIB	システム外搬入確認（輸入貨物）	18	CMR	出港前報告訂正
7	CYB	システム外CY搬入確認（コンテナ単位）	19	CMF01	積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務前）
8	CYD	システム外CY搬入確認（B/L単位）	20	CMF02	積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務後）
9	CYD01	システム外CY搬入確認（B/L単位）（事前登録）	21	MFR	積荷目録情報登録
10	NVC01	ハウスB/L貨物情報登録（登録、訂正、削除）	22	IDA	輸入申告事項登録
11	NVC02	ハウスB/L貨物情報登録（関連付け）	23	IDA01	輸入申告変更事項登録
12	OLC	保税運送申告	24	SWA	シングルウィンドウ輸入申告事項登録

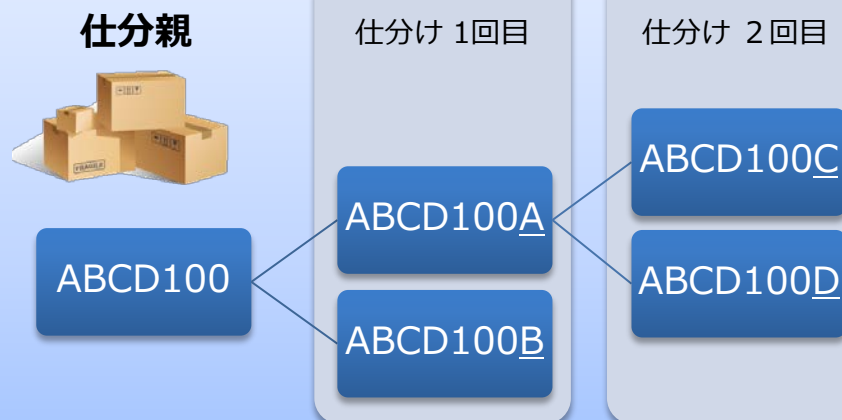
2. 仕分枝番体系の変更①（現行仕様）

B / L 番号の入力仕様の見直しに伴い S H S（貨物取扱登録（改装・仕分け））、C H J（貨物情報仕分け）業務において、仕分けが行われる際の枝番体系について変更する。

現 状

- S H Sは「仕分前貨物管理番号」、C H Jは「仕分前B / L 番号」を仕分親番号とする。
- 仕分親番号に対し取扱枝番が払い出される。
- 取扱枝番は、AからV、その後A AからV Vの順に払い出される。
- I・O・W・X・Y・Zは取扱枝番には使用しない。

2回以上仕分けを行うと直前に行われた仕分親がわかりにくい。



S H S（貨物取扱登録（改装・仕分け））業務画面

共通部 **繰返部**

許可申請番号

仕分数* (改装: 1 仕分け: 2~20)

取扱場所

取扱開始日時*

取扱終了日時*

仕分前貨物管理番号*

記事

C H J（貨物情報仕分け）業務画面

共通部 **繰返部**

処理区分* (9:登録 1:取消)

情報仕分区分 (P:通常 Q:先着到着分 R:分散蔵置)

貨物取扱番号 (取消のみ入力)

仕分数 (通常: 2~20 先着到着分: 1 分散蔵置: 2)

仕分前B / L 番号

記事

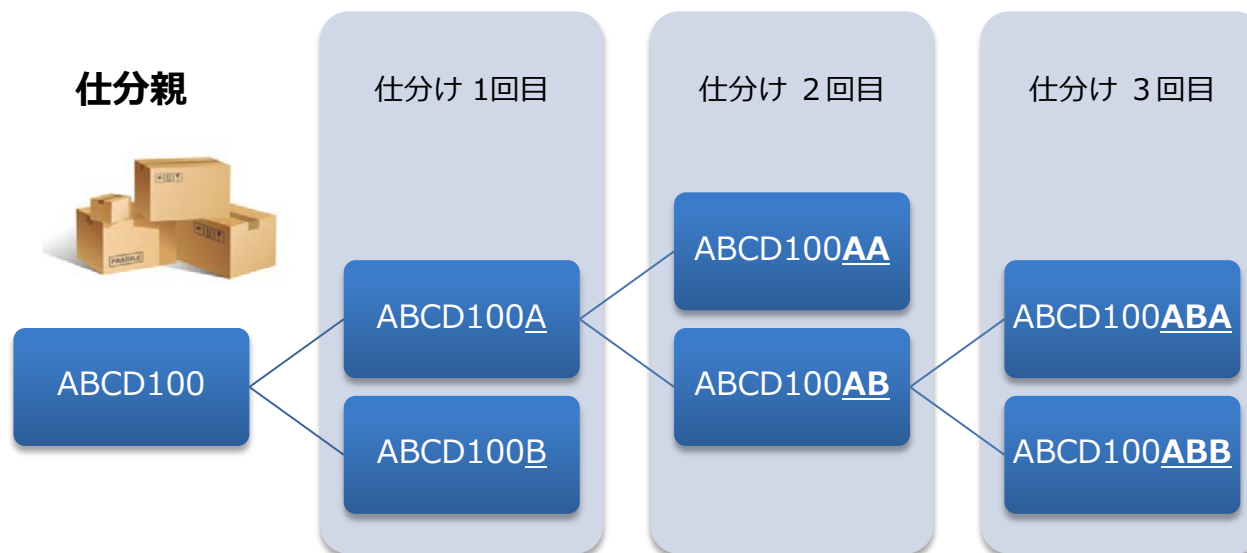
2. 仕分枝番体系の変更②（次期仕様案）

次期

- S H Sは「仕分前貨物管理番号」、C H Jは「仕分前B / L 番号」を仕分親番号とする。
- **直前**の仕分親番号に対し取扱枝番が払い出される。
- 取扱枝番は、AからV、その後A AからV Vの順に払い出される。
- I・O・W・X・Y・Zは取扱枝番には使用しない。

2回以上仕分けを行っても親の取扱枝番を引き継いでいく。

※仕様変更部分は**太字下線**で表示



現行B / L 番号の入力仕様である20桁では仕分（仕合）子数、階層の制限があり、枝番の払い出しに仕分（仕合）親の枝番体系が残らない仕様になっている。次期においてB / L 番号を35桁化することで親の枝番体系が引き継がれる仕様が可能となる。ただし、仕分け（仕合せ）を実施する度に桁数が増加する。

3. 貨物取扱登録（改装・仕分け）（SHS）業務での内取り仕様（案）

次 期

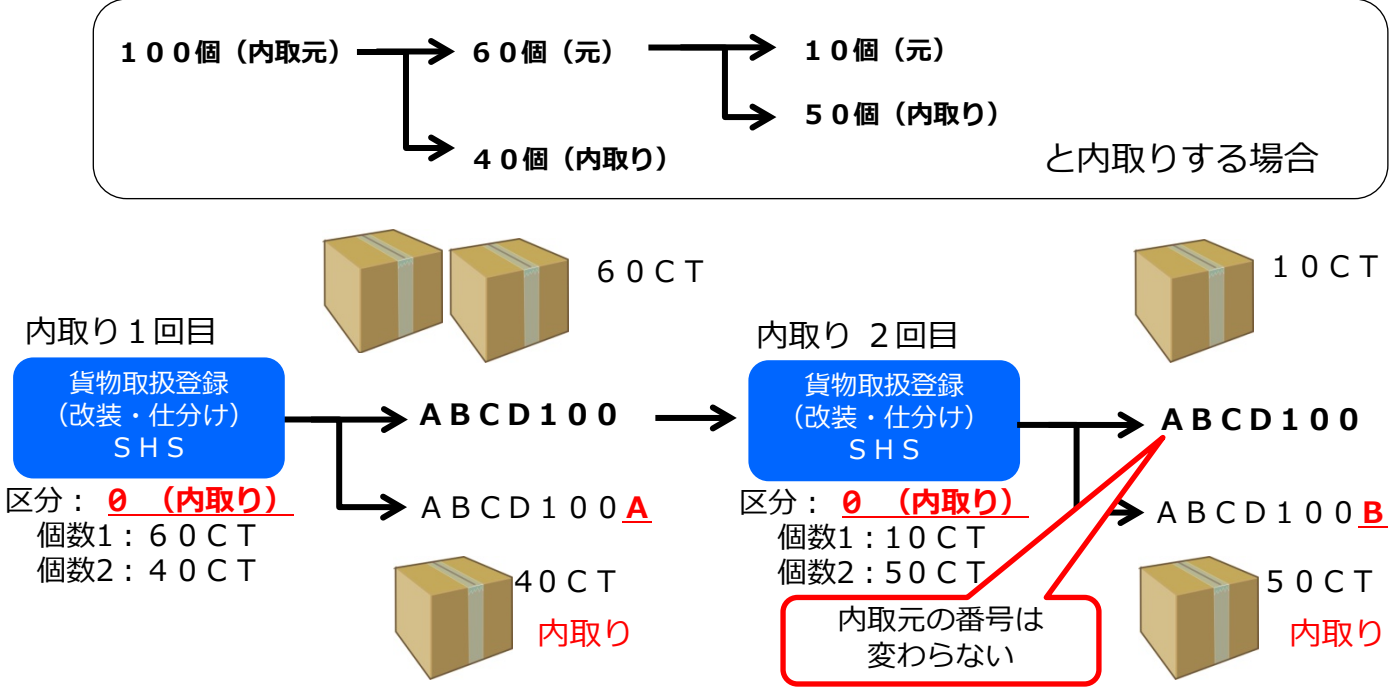
- ①内取りする場合は仕分数の項目に新たに「**内取り：0（ゼロ）**」の区分を設ける。
（*現行の区分は、 改装：1、仕分け：2～20）
- ②繰返し部には内取元と内取りをする分の2つの情報を入力する。
なお、内取元と内取りをする分で同一コンテナの入力は不可とする。
- ③内取り時は以下のような管理となる。
 - 内取元については、B/L番号を変更しない。
 - 内取りをする分の貨物については、枝番を付与して貨物情報を作成する。
 - 枝番の付与方法は、内取元にて払い出した枝番を管理し、内取りの度に次の英字を付与する。なお枝番にI・O・W・X・Y・Zは使用しない。

共通部	繰返し部
許可申請番号	<input type="text"/>
仕分数*	<input type="text" value="1"/> (改装：1 仕分け：2～20)
取扱場所	<input type="text"/>
取扱開始日時*	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/><input type="text" value=""/>
取扱終了日時*	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/><input type="text" value=""/>
仕前前貨物管理番号*	<input type="text"/>
記事	<input type="text"/>

次期 イメージ



内取元
B/L : ABCD100
個数 : 100CT



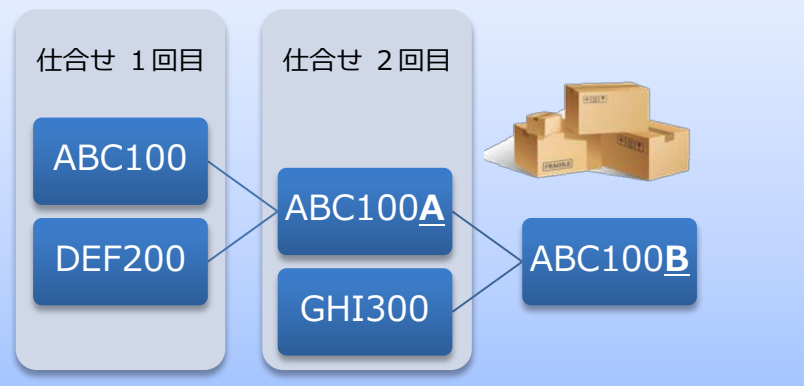
4. 仕合枝番体系の変更①（現行仕様）

枝番体系の見直しに伴いCHU（貨物取扱登録（仕合せ））業務においても、仕合せが行われる際の枝番体系について変更する。

現 状

- 「仕合前輸出管理番号」の1の欄に入力された輸出管理番号に対し取扱枝番が払い出される。
- 取扱枝番は、AからV、その後AAからVVの順に払い出される。
- I・O・W・X・Y・Zは枝番には使用しない。

2回以上仕合せを行うと仕合親がわかりにくい



CHU（貨物取扱登録（仕合せ））業務画面

取扱場所

取扱開始日時* / / - : : 取扱終了日時* / / - : :

仕合前輸出管理番号

1	<input type="text"/>	2	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	4	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>	6	<input type="text"/>
7	<input type="text"/>	8	<input type="text"/>
9	<input type="text"/>		

仕合後個数* - 仕合後重量* - 仕合後容積 -

仕合後品名*

仕合後記号番号*

仕合後危険貨物等コード

記事

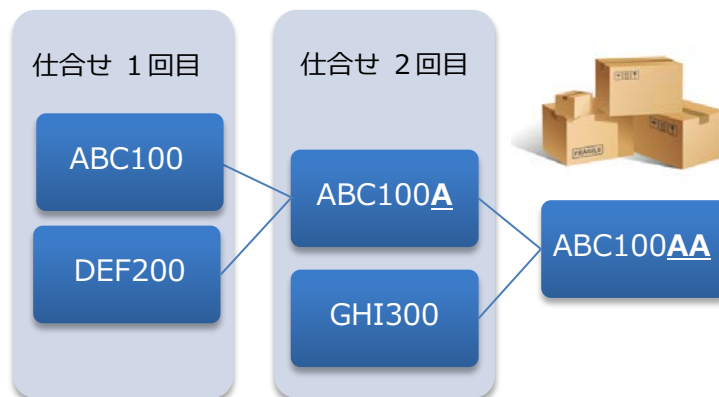
4. 仕合枝番体系の変更② (次期仕様案)

次期

- 「仕合前輸出管理番号」の1の欄に入力された輸出管理番号に対し取扱枝番が払い出される。
- 取扱枝番は、直前に行われた「仕合前輸出管理番号」の1の欄に入力された輸出管理番号に対し、AからV、その後A AからV Vの順に払い出される。
- I・O・W・X・Y・Zは枝番には使用しない。

2回以上仕合せを行っても親の枝番を引き継いでいく。

複数の貨物の仕合せ



仕分け後の仕合せ

*既に枝番としてVが払い出されていた場合

